

令和4年度事業報告

はじめに

我が国の経済状況は、長引く新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻の影響で、様々な物品の供給不足による物価上昇など、景気の先行きが不安視される要素が数多くあります。また、シルバー人材センターを取り巻く環境も以前にも増して大変厳しい状況になりました。令和5年10月からインボイス制度が開始されます。かねてより要望していたシルバー人材センターへの特例措置は認められませんでした。経過措置はありますが、今後のセンターの運営がますます厳しくなることが想定されます。

こうした中、当センターでは、地域社会の維持・発展と就業意欲の高い高齢者の受け皿としての役割を果たしていくため、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、事業展開をしてまいりました。会員数は500人以上を維持していますが、定年延長等の社会状況の変化もあり、60歳代の新規会員は減少し、会員の年齢層の上昇による課題が散見しています。契約金額はコロナ禍前と比較して回復傾向にありますが、この3年間、2億7千万円前後の約7%減額で推移しています。シルバー人材センターの所期の目的である高齢者の生きがいや活力ある地域社会づくりを目指すため、令和3年度からの5ヵ年計画である「第2次中期計画」に基づいて実施した令和4年度の事業推進実績状況は次のとおりです。

事業推進実績状況

1. 就業に関する情報の収集及び提供

センターに活力を与え発展する源として会員の増加と就業の場の拡大が必要不可欠であるため、次の事業を実施しました。

(1) 兵庫県、稲美町、播磨町、全国シルバー人材センター事業協会、兵庫県シルバー人材センター協会(兵シ協)その他関係団体等を通じて情報を収集し、これを会員に提供して事業を推進しました。

① 兵庫県出納局主催

- 1) 簿記研修会に参加 (7/6)
- 2) 簿記ステップアップ研修会に参加 (11/14)

② 播磨町主催

- 1) 入札参加資格申請説明会に参加 (12/23)
- 2) 新年交礼会に参加 (1/4)
- 3) 地域コミュニティのあり方検討委員会に参加 (1/13・2/10・3/10)
- 4) まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議に参加 (3/22)

③ 全国シルバー人材センター事業協会主催

- 1) 定時総会に参加 (6/23 書面決議)
- 2) 会員拡大・就業担当者会議に参加 (8/15～8/28 オンライン)

- 3) 適正就業担当者会議に参加（10/17～10/30 オンライン）
- 4) 職業紹介責任者講習会に参加（12/16）
- 5) 安全就業指導員会議に参加（1/30～2/17 オンライン）
- 6) シルバー事業情報交換会議に参加（3/3～3/24 オンライン）
- ④ 近畿シルバー人材センター連絡協議会主催
 - 1) 定期総会に参加（6/21 書面決議）
 - 2) 管内事務局職員研修会に参加（9/21～9/22）
- ⑤ 兵庫県シルバー人材センター協会主催
 - 1) 国庫補助金申請説明会に参加（4/22 オンライン）
 - 2) 安全・適正就業推進員等研修会に参加（6/2）
 - 3) 事務局長会議に参加（6/7 オンライン・10/17・1/27）
 - 4) 定時総会に参加（6/16）
 - 5) 役職員研修会に参加（6/16）
 - 6) 業務別担当職員意見交換会に参加（8/25 オンライン）
 - 7) 新任役員・事務局長研修会に参加（9/22～10/31 オンライン）
 - 8) 事業推進大会に参加（10/24）
 - 9) 第2次補正予算に係る説明会に参加（12/15～12/16 オンライン）
 - 10) シルバー派遣事業実務担当者研修会に参加（12/16）
 - 11) 国庫補助金説明会に参加（1/20）
 - 12) シルバー派遣事業に係るキャリアコンサルティング研修会に参加（1/25）
 - 13) 会計・経理実務担当職員研修会に参加（2/24）
- ⑥ 兵シ協東播ブロック会議に参加（8/4・12/7・2/28）
- ⑦ 隣接シルバー人材センター広域連絡理事長会議はコロナ禍のため開催はなし
（構成 神戸市・西宮市・芦屋市・明石市・加古川市・加古郡広域の6センター）
- ⑧ 姫路市主催
 - 1) 指定管理者研修会に参加（4/21）
- ⑨ 播磨町社会福祉協議会主催
 - 1) シニアの就労的活動と社会参加発表会に参加（1/25）
- ⑩ 全国シルバー人材センター事業協会「会報誌」月刊「シルバー人材センター」及び、
他市町シルバー人材センターの「会報誌」等による情報の収集
 - (2) 一般家庭、民間事業所、公共団体等からの就業に関する情報の収集を行いました。（随時）
 - (3) 特色ある記事の掲載や、多く会員からの寄稿を取り入れるなど内容を充実した会報誌「シルバーだより」第72号を10月、第73号を2月に年2回発行し、稲美町・播磨町内の全戸に配布しました。
（各稲美町支部10,900部・播磨町支部12,700部）
 - (4) 事務局通信の発行及びリニューアルしたホームページ、掲示板等を利用して情報の提供を行いま

した。(随時)

2. 就業相談等の実施

地域における働く意欲のある高齢者に適正な就業や能力向上のための事業を実施しました。

- (1) 毎月1回入会説明会と同時に高年齢者の就業相談を実施
 - ① 稲美町支部・播磨町支部がそれぞれ別会場で、同日2か所で実施
- (2) 未就業会員に対するミスマッチ等解消のため意向調査等の実施(随時)
- (3) 就業相談の実施(随時)

3. 就業機会の開拓及び提供

センターの趣旨及び事業の目的や内容などの周知を図り行政機関や民間事業所各方面に理解を得ながら仕事の開拓に努めました。

- (1) 一般家庭・民間事業所・公共団体等への開拓及びPR活動等を実施
- (2) 役員・会員一人ひとりが就業開拓員として、身近なところから就業を拡大
- (3) ホームページ、掲示板等を活用して就業情報の提供(随時)
- (4) 常にワークシェアリング・ローテーションに取り組み、基本理念とする「共働、共助」の具現化に努め「公平な就業機会」を確保
- (5) 退会会員の減少を図るため高齢会員等の就業のあり方や新たな会員制度などの調査・検討
- (6) 介護予防・日常生活支援の事業(通称:シルバーえぷろん)の就業機会の拡大(播磨町支部)
- (7) 行政と相互に連携・協力し、空き家等の適切な管理を進めることにより、良好な生活環境の保全及び安全で安心な「まちづくり」の推進に寄与(播磨町支部)
- (8) 独自事業の体制強化と新規独自事業の開拓に取り組み、就業機会を拡大
 - ① 粕漬加工
 - ② もち加工
 - ③ 麦飴・かりんとうの製造
 - ④ 襖・障子・網戸張替
 - ⑤ 墓地(墓石)の掃除
 - ⑥ 筆耕
 - ⑦ シルバーで応援し隊の実施
 - ⑧ 就学前の幼児一時預かり
(認可外保育施設「託児所幼児安心ルーム」) 1/30・2/3・3/15・3/17
 - ⑨ 竹細工教室の開催(毎月第1・3水曜日) 今年度の開催はありませんでした。
 - ⑩ パソコン教室の開催(毎月第2・4火曜日)
4/12・4/26・5/10・5/24・6/14・6/28・7/12・8/9・8/23・9/13・9/27・10/11・11/8・12/13
 - ⑪ うどんづくり教室の開催(毎月第1・3月曜日)

4/4・4/18・5/9・5/23・6/6・6/20・7/4・7/25・8/1・8/22・9/5・9/26・10/3・10/17
11/7・11/21・12/5・12/19・1/16・2/6・2/20・3/6・3/20

⑫ 絵画教室の開催（毎月第1金曜日）

4/15・5/20・6/17・7/15・8/19・9/2・10/21・11/18・12/16・1/20・2/3・3/10

⑬ パッククッキング教室の開催（毎月第1・3木曜日） 今年度から開始しました。

4/7・4/21・5/19・6/2・6/16・7/7・7/21・8/4・9/1・9/15・10/6・10/20・11/17・12/22
1/12・1/26・2/2・2/9・3/2・3/16

(9) ふるさと納税返礼品・墓地代行サービス・空き家見守りサービスの提供(稲美町支部)

4. シルバー派遣事業の実施

兵庫県シルバー人材センター協会が実施する一般労働者派遣事業の実施事業所として公共団体等各方面に本事業の趣旨等を説明し、理解を求め就業機会の拡大を行いました。

5. 有料職業紹介事業

兵庫県シルバー人材センター協会が実施する有料職業紹介事業の実施事業所として適切・確実な有料職業紹介に取り組んでいますが、今年度の実績はありません。

6. 技能研修及び講習会の実施

親切・丁寧な仕事は、センターの事業推進にはなによりも大切なことで会員のマナーや技能の向上が必要であり、引き続き講習会等の開催に努め、充実を図りました。

(1) 就業先でのマナー欠如によるトラブルの未然防止を図るため、マナー向上に係る講習会の開催

4/12・4/13・4/15・5/20・6/6・7/1・7/19・9/5・11/1・12/1・1/16・2/3・2/16・2/21

(2) 会員の技能の向上及び就業意欲の高揚を図るため、技能研修会等の開催

① 草刈機等の安全講習会 随時実施

② 剪定班職群別会議 7/13・7/15

③ 草刈班職群別会議 7/8・7/11・7/13

④ 除草班職群別会議 7/1・7/13

⑤ 公園管理班職群別会議 7/1

職群別会議に参加出来なかった会員には、資料配布

⑥ 職群班作業責任者合同会議 7/28

⑦ 食品加工品講習会（JA主催）10/25

⑧ 農薬講習会（JA主催）11/17

(3) 介護予防・日常生活支援サポーター養成研修に参加し、高齢者の介護予防や生活支援に関わる基礎知識を向上 10/21に参加

(4) 安全就業への意識高揚を図るため、各種研修会・講習会等の開催（随時）

- (5) 就業時に発注者から苦情等があった場合は、速やかに実情を調査するとともに、納得できる適切な対応を実施

7. 安全・適正就業の推進

安全・適正就業推進委員会の充実と会員の安全・適正就業の推進に努めました。

- (1) 7月をシルバー人材センター事業「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業推進委員会の開催 6/30
- (2) 会員の就業中、就業途上における事故等の発生防止に取組み、「安全は全てに優先する」との認識を徹底し、「事故ゼロ運動」の推進及び熱中症対策の周知徹底
- (3) 事故の再発防止のため、事故発生状況の分析と対策及び会員への注意喚起
- (4) 会員の就業環境や就業状況を確認するため、安全・適正就業推進委員会委員による「安全パトロール」の実施
 - ① 稲美町支部委員 7/25(稲美町支部を巡視)・7/28(播磨町支部を巡視)
 - ② 播磨町支部委員 7/21(稲美町支部を巡視)・7/8(播磨町支部を巡視)
- (5) 安全就業の一層の推進を図るため、作業責任者は腕章をつけ、現場での内容確認の徹底と会員への周知を図り、危険と判断する就業は引き受けないなど安全な作業の実施
- (6) 交通安全意識を徹底するため、警察署の協力を得て、交通安全講習会を開催 11/29
- (7) 会員の命を守る一環として、防災訓練を実施 11/30 また、消防署の協力を得て「救命講習会」・「AED」(自動体外式除細動器)の取扱い講習会を実施 2/21
- (8) 就業中に交通事故を起こさない取組みとして、センターの自動車運転に係る会員の自動車運転適性検査を受講 2/20・2/24
安全運転管理者総会に参加 7/12 安全運転管理者講習会に参加 7/20
- (9) 安全就業推進の運動として「安全標語」の募集 6/1～6/24
最優秀作品1点 優秀作品1点、佳作作品2点を選定し、その活用
- (10) 適正就業ガイドラインの周知徹底
- (11) 新型コロナウイルス等の感染症の予防対策、ワクチン接種の奨励及び感染拡大防止対策の周知徹底
- (12) 気軽に健康相談等が出来る看護師による相談業務の実施
健康相談(第2木曜日) 5/12・6/9・7/14・10/13・12/8・1/12・1/25・2/9
- (13) 会員に健康管理に関する情報の提供と“自分の命は自分で守る”をモットーに、年1回以上の健康診断の受診を促し、自己の健康管理の高揚を奨励

8. 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの仕組みや事業内容について未だによく理解が得られていない面があることから、各家庭や各種団体等に広く周知を図る事業を展開しました。

- (1) 会報誌「シルバーだより」を年2回発行し、稲美町・播磨町内の全戸に配布し情報の発信を行い、また理事が中心となつての会員の確保や就業の拡大
- (2) シルバー人材センターのPR活動の一環として、新規開拓にも取り組む
 - ① 夏休みこども勉強教室（7/25～8/2 7日間実施）
 - ② トライやる・ウィーク受け入れ
稲美町支部（6/6～6/10 5日間実施） 播磨町支部（11/7～11/11 5日間実施）
 - ③ 播磨町社会福祉協議会 手をつなぐ親の会 親子10組 パッククッキング教室（3/19）
- (3) 新たな就業の開拓や会員の募集を図り、常にリニューアルしたホームページの充実を図り最新情報の提供
 - ① 口コミによる会員募集を随時実施
 - ② 毎月発行の町の広報に会員募集の記事を掲載
 - ③ 剪定講習会 6/8・6/9
 - ④ ときめくお洒落講習会 9/8・9/9
 - ⑤ 入会説明会を実施 4/27・5/25・6/22・7/27・8/24・9/28・10/26・11/24・12/21・1/25
2/22・3/22
- (4) 社会貢献と啓発活動の一環として、幼稚園・保育園・子育て支援センターなどで、除草・剪定・清掃等のボランティア活動を実施
4/13・6/8・7/13・9/14・10/12・11/9・12/14・12/28・2/8・3/8
- (5) 新たな家事支援事業などの取り組みにあたっては、女性会員の拡大は不可欠であり、情報提供のため、女性会員による集会等を積極的に開催（検討中）
- (6) 会員が有する様々な趣味や特技・能力などの再調査を行い、これらを生かした事業を展開

9. 事務事業等の見直し

センターの運営が厳しい状況となりつつあることから引き続き事務事業の見直しを図り、会員・役員・職員が一体となって組織の充実発展に取り組みました。

- (1) 会員の経験及び知識・能力等を活用し、事業の企画・運営及び各種会議等への会員参加の促進
- (2) 職群班の活性化を図り、会員同士のつながりと自主的活動の促進
- (3) 事業運営の中核となる理事会や各種専門委員会を充実させ、その活動の活性化
- (4) 公益法人としての視点をおいた事務局職員の能力向上を図るため、研修会・講習会などへの積極的な参加
- (5) 国及び地方自治体からの財政支援の要請の強化
- (6) 将来を見据え、自主財源を安定的に確保するため、さらなる経費の削減
- (7) 令和5年10月1日から施行されるインボイス制度について関係機関と連携し、実施に向け対応検討
- (8) 第2次中期計画の進捗状況の検証及び必要な場合の修正

(9) 改正個人情報保護法の施行に対応したセキュリティ対策の強化

10. その他の事業

多様な形態での高齢者の就業機会を確保するため安全・安心な事業を推進し、会員の資質向上及び地域の方々に親しまれるセンターを目指し事業展開しました。

- (1) 会員相互の親睦と連帯意識の高揚を図るため、日帰りバス旅行の実施(コロナ禍のため中止)
- (2) 独自事業の展示・即売のほかセンターのPRや会員の確保
- (3) 情報開示について、税理士による諸帳簿類の確認及び指導を受け、より適正化を図るとともに個人情報の厳格化を徹底

税務相談(毎月1回) 4/27・5/25・6/24・8/5・8/29・9/29・10/25・11/30・12/26・1/25
2/28・3/28 藤岡税理士

- (4) センターの維持管理及び事業運営の執行に関して必要な会議の開催

定時総会の開催 5/27(規模を縮小して実施 委任状による議決権の奨励)

理事会の開催 5/11・7/8・12/2・3/27

支部理事会の開催 稲美町支部 8/8 播磨町支部 6/10・9/14

- (5) 専門委員会の開催

安全・適正就業推進委員会の開催 6/30

広報委員会の開催 8/10・9/6・12/14・1/18

総務委員会の開催 9/12・11/28・3/13

- (6) 仕事の満足度について、発注者の意思・感想の把握など常に意識した取り組みを実施

- (7) センターの健全な運営・適正就業のため、各種会議等の実施

① 監査の実施

令和3年度計算書類等確認書 4/27 令和3年度決算監査 5/6

令和4年度中間監査 11/18

② 会員の月初め朝礼

③ 兵庫労働局経理事務指導 11/2

④ 加古川労働基準監督署労働条件等に関する調査 11/17

令和4年度安全推進標語応募最優秀作品

笑顔とゆとり 今日も無事故で ガンバロウ

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	94,533	72,710	21,823
普通)JA兵庫南 天満支店	7,965,825	2,782,235	5,183,590
普通)JA兵庫南 播磨支店1	22,909,057	22,563,589	345,468
普通)JA兵庫南 播磨支店2	296,519	649,769	△ 353,250
普通)JA兵庫南 天満支店2	2,850,128	4,183,579	△ 1,333,451
普通)但陽信金 本荘支店	2	2	0
(現金預金計)	(34,116,064)	(30,251,884)	(3,864,180)
未収金	18,439,635	18,453,628	△ 13,993
立替金	0	0	0
前払金	117,420	124,720	△ 7,300
流動資産合計	52,673,119	48,830,232	3,842,887
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産計	0	0	0
(2)特定資産			
特定資産計	0	0	0
(3)その他の固定資産			
車輛運搬具	13	13	0
什器備品	6	4,444	△ 4,438
電話加入権	222,768	222,768	0
預託金	16,210	16,210	0
リース資産	1,577,039	3,154,076	△ 1,577,037
固定資産合計	1,816,036	3,397,511	△ 1,581,475
資産合計	54,489,155	52,227,743	2,261,412
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	17,520,001	17,105,123	414,878
預り金	73,249	139,469	△ 66,220
前受金	7,200	7,200	0
仮受金	0	0	0
賞与引当金	2,910,643	2,636,372	274,271
一年以内返済予定リース債務	1,577,038	1,577,038	0
流動負債合計	22,088,131	21,465,202	622,929
2.固定負債			
リース債務	131,420	1,708,458	△ 1,577,038
固定負債合計	131,420	1,708,458	△ 1,577,038
負債合計	22,219,551	23,173,660	△ 954,109
III 正味財産の部			
1.一般正味財産			
一般正味財産合計	32,269,604	29,054,083	3,215,521
正味財産合計	32,269,604	29,054,083	3,215,521
負債及び正味財産合計	54,489,155	52,227,743	2,261,412

令和4年度 正味財産増減計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	245,898,959	246,761,535	△ 862,576
受取配分金	195,819,362	196,975,170	△ 1,155,808
受取材料費等	16,064,865	15,707,978	356,887
受取事務費	34,014,732	34,078,387	△ 63,655
受取会費	1,174,400	1,188,400	△ 14,000
正会員受取会費	1,174,400	1,188,400	△ 14,000
受取補助金等	32,200,000	31,600,000	600,000
受取連合交付金	16,100,000	15,800,000	300,000
受取播磨町補助金	8,050,000	7,900,000	150,000
受取稲美町補助金	8,050,000	7,900,000	150,000
労働者派遣事業等受託収益	1,912,900	1,815,000	97,900
指定管理受託事業収益	21,242,261	21,289,992	△ 47,731
雑収益	3,172,125	3,195,303	△ 23,178
受取利息	383	393	△ 10
雑収益	3,171,742	3,194,910	△ 23,168
経常収益計	305,600,645	305,850,230	△ 249,585
(2) 経常費用			
事業費	293,963,021	300,394,879	△ 6,431,858
支払配分金	195,819,362	196,975,170	△ 1,155,808
支払材料費等	13,759,800	14,480,243	△ 720,443
給料手当	37,453,865	39,725,865	△ 2,272,000
臨時雇賃金	761,272	679,836	81,436
法定福利費	5,759,907	6,121,473	△ 361,566
退職金掛金	3,651,600	3,807,776	△ 156,176
福利厚生費	172,506	148,719	23,787
旅費交通費	78,510	36,720	41,790
通信運搬費	929,590	1,459,325	△ 529,735
減価償却費	4,438	4,442	△ 4
会議費	0	0	0
什器備品費	966,932	898,766	68,166
消耗品費	1,376,917	1,262,891	114,026
修繕費	3,888,357	3,742,940	145,417
印刷製本費	795,360	815,859	△ 20,499
光熱水料費	6,379,115	7,294,450	△ 915,335
賃借料	3,991,035	3,786,157	204,878
保険料	2,835,660	2,892,360	△ 56,700
諸謝金	0	0	0
租税公課	2,958,879	4,178,704	△ 1,219,825
支払負担金	0	0	0
委託費	7,597,623	7,730,879	△ 133,256
町納付金	0	0	0
支払手数料	32,288	31,061	1,227
貸倒損失	0	0	0
支払利息	88,322	88,323	△ 1
リース資産減価償却費	1,577,037	1,577,037	0
賞与引当繰入	2,641,366	2,293,834	347,532
雑費	443,280	362,049	81,231

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
管理費	8,422,103	9,322,856	△ 900,753
役員報酬	1,170,000	1,253,000	△ 83,000
給料手当	2,969,567	3,438,532	△ 468,965
臨時雇賃金	84,586	75,538	9,048
法定福利費	1,255,506	1,445,879	△ 190,373
退職金掛金	780,930	882,554	△ 101,624
福利厚生費	72,283	32,389	39,894
会議費	38,475	0	38,475
役員等旅費交通費	19,700	18,000	1,700
旅費交通費	3,320	1,660	1,660
通信運搬費	196,920	190,585	6,335
什器備品費	73,210	66,000	7,210
消耗品費	205,262	168,930	36,332
修繕費	176,904	35,456	141,448
印刷製本費	5,390	6,630	△ 1,240
光熱水料費	109,633	103,606	6,027
賃借料	71,308	134,785	△ 63,477
保険料	26,100	26,100	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	244,421	300,596	△ 56,175
支払負担金	234,000	248,000	△ 14,000
委託費	242,200	264,200	△ 22,000
支払手数料	2,391	2,699	△ 308
賞与引当繰入	269,277	342,538	△ 73,261
雑費	170,720	285,179	△ 114,459
経常費用計	302,385,124	309,717,735	△ 7,332,611
評価損益等調整前当期経常増減額	3,215,521	△ 3,867,505	7,083,026
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,215,521	△ 3,867,505	7,083,026
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除却)損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,215,521	△ 3,867,506	7,083,027
一般正味財産期首残高	29,054,083	32,921,589	△ 3,867,506
一般正味財産期末残高	32,269,604	29,054,083	3,215,521
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産 期末残高	32,269,604	29,054,083	3,215,521

財産目録

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	金額	場所 / 物量等	備考
I 資産の部			
1.流動資産			
現金(稲美町支部)	47,074	稲美町支部	運転資金(手元保管)
現金(播磨町支部)	47,459	播磨町支部	運転資金(手元保管)
普通)JA兵庫南 天満支店	7,965,825	JA天満支店	運転資金
普通)JA兵庫南 播磨支店1	22,909,057	JA播磨支店	運転資金
普通)JA兵庫南 播磨支店2	296,519	JA播磨支店	運転資金(指定管理用)
普通)JA兵庫南 天満支店2	2,850,128	JA天満支店	運転資金(指定管理用)
普通)但陽信金 本荘支店	2	但陽本荘支店	商品券換金口座
(現金預金計)	(34,116,064)		
未収金(稲美町支部)	9,814,878	稲美町役場等 77件	未回収事業収入
未収金(播磨町支部)	8,624,757	播磨町役場等116件	未回収事業収入
立替金	0		
前払金	117,420		特定退職金共済掛金等
流動資産合計	52,673,119		
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本)定期預金	0		
(2)特定資産			
減価償却引当資産	0		
(3)その他の固定資産			
車輛運搬具	10	稲美町支部 10台	公益目的事業に使用
車輛運搬具	3	播磨町支部 3台	公益目的事業に使用
什器備品	4	稲美町支部 4点	公益目的事業に使用
什器備品	2	播磨町支部 2点	公益目的事業に使用
電話加入権	222,768	稲美2回線 播磨1回線	
預託金	16,210	稲美1台 播磨1台	自動車リサイクル料
リース資産	748,635	稲美町支部	シルバーシステム
リース資産	828,404	播磨町支部	シルバーシステム
固定資産合計	1,816,036		
資産合計	54,489,155		
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金(稲美町支部)	9,607,458	未払配分金等	
未払金(播磨町支部)	7,912,543	未払配分金等	
預り金	73,249	役職員所得税 社会保険料等	
前受金	7,200	次年度会費前納分	
仮受金	0		
賞与引当金	2,910,643	次年度職員賞与引当金	
一年以内返済予定リース債務	1,577,038	次年度返済予定分	シルバーシステム
流動負債合計	22,088,131		
2.固定負債			
リース債務	131,420		シルバーシステム
固定負債合計	131,420		
負債合計	22,219,551		
III 正味財産の部			
1.一般正味財産			
一般正味財産合計	32,269,604		
正味財産合計	32,269,604		

役員名簿

令和5年3月31日現在

理事長	藤原 睦
副理事長	柘田 正伸
理事	田中 勲
理事	木暮 徹
理事	福田 美佐子
理事	森田 正幸
理事	大西 由夫
理事	澤 幸子
理事	田端 寿弘
理事	梶原 好郎
理事	長谷川 康子
理事	武田 靖弘
理事	今田 敏子
常務理事	津村 道彦
監事	吉田 邦子
監事	宇佐美 隆史